

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東京電力エナジーパートナー株式会社 代表取締役社長 長崎 桃子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区内幸町一丁目1番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有 ● 無	
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	事業者のHPアドレス	https://www.tepco.co.jp/ep/
	小売電気事業、ガス事業等 ・お客さまのご要望に沿った最適なトータルソリューションの提案、充実したお客さまサービスの提供、安価な電源調達 ・小売電気事業者登録番号:A0269 ・ガス小売事業者登録番号:A0002 詳細は当社ホームページをご覧ください。 https://www.tepco.co.jp/ep/company/gaiyou/	

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	epsoumu@ml.tepco.co.jp
公表の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	epsoumu@ml.tepco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2024年11月01日 ~ 2025年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.tepco.co.jp/ep/company/warming/keikaku
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	20,925.28	24,380.13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.457	0.475	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.511	0.524	
調整後CO ₂ 排出係数	0.376	0.408	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<注意>記載のCO₂排出量ならびに排出係数等については、現在国の確認を受ける中で作成しているものです。国の確認の結果等により、今後値が変更となる可能性があります。また温対法に基づく事業者別排出係数とは、算定方法や条件が異なるため、数値が異なります。

- ・脱炭素社会の実現に向け、当社はTEPCOグループの一員として再生可能エネルギーの主力電源化への取り組みを推進し、再生可能エネルギーの持つ価値を最大化するとともに社会全体の脱炭素化に貢献してまいります。
- ・自由競争環境下でのCO₂削減は大きな挑戦と考えていますが、上記取り組みの推進により、排出係数の低減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	6,225,473	13.60%	6,926,247	13.51%
(FIT電気)	3,318,390	7.25%	3,804,286	7.42%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社は太陽光由来の電源と環境価値を提供する「サンライトプレミアム」、水力発電所の電気をお届けする「アクアプレミアム」、自然エネルギー由来の環境価値を証書化した「グリーン電力証書」、住宅等で生まれた環境価値と電気をお届けする「非化石証書付電力」等多彩なメニューをお客さまのご要望に沿ってご提案します。

第2号様式 その2

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
579,139	1.27%	587,127	1.14%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

引き続き未利用エネルギーにより発電した電力を調達してまいります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社では火力発電設備を保有していません。
(2019年4月1日より火力発電所は株式会社JERAに承継されています。)

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・「でんきの省エネ術」による家電のご使用方法の紹介をはじめ、ご家庭向け会員サイトである「くらしTEPCO」や、法人・事業用のお客さま向け会員サイトである「ビジネスTEPCO」などで省エネ情報の提供などを積極的に行っています。
- ・お客さまのニーズに応えるべく、発電の際にCO2を排出しない水力発電の電力のみを販売する料金メニュー（アクアプレミアム等）を提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・CO2ゼロメニューのご提供
水力発電の電力のみを販売する料金プラン、小規模の非FIT太陽光発電設備を中心に太陽光由来の電気と環境価値を提供する料金プランを創設しています。
- ・省エネ・省CO2サービスの提供
法人向け、家庭向け双方にグループ企業一体で各種エネルギーサービスをご提供しています。（例．EVの活用、法人のお客さま向け省エネ分析サービス、ご家庭の省エネリフォーム等）
- ・カーボンニュートラル社会の実現には、再エネや原子力、火力など電源側のゼロエミッション化に加え、電気を利用するお客さまの、エネルギー利用におけるカーボンニュートラルも大切な要素です。当社は太陽光パネル、EV、蓄電池、エコキュート等の電化設備と、AI制御を組み合わせるなど、効率的な再エネ利用と電化を通じカーボンニュートラルに貢献します。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-
メニューK	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

